

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2023年第13週(3月27日~4月2日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症に関する情報

新型コロナウイルス感染症

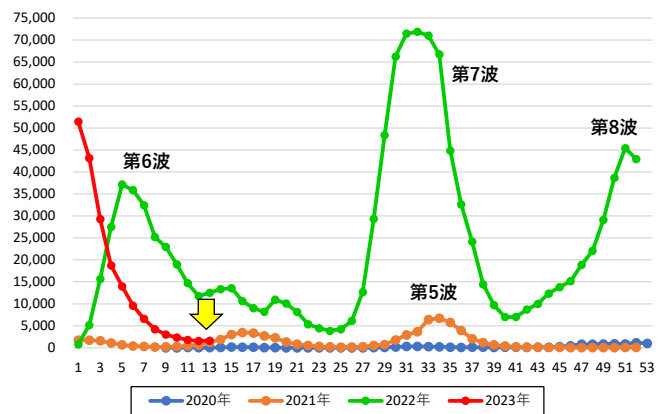
兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **1,594** 人(先週 **1,567** 人)で、先週まで減少傾向にありましたが、横ばいの状況に転じました。

年齢別においては、20歳及び50歳代が15%と最も多く、40歳代が13%となっています。

新型コロナウイルス新規感染者数は、全国的に増加傾向になってきており、今後県内においても動向を注視していく必要があります。

感染症拡大を防止するためにも、引き続き基本的な感染症予防対策をお願いします。

新型コロナウイルス感染症患者数(週別)



インフルエンザ

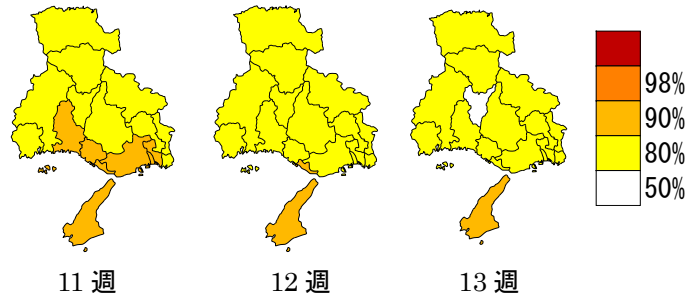
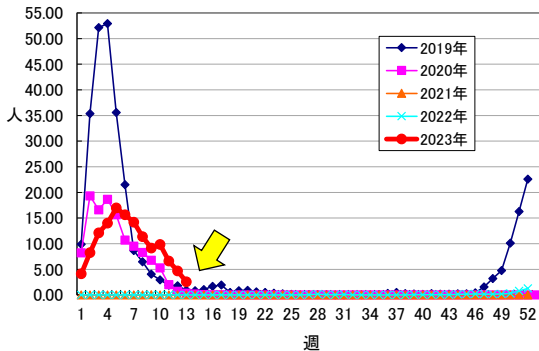
定点あたり患者数は、今週 **2.56** 人(先週 **4.67** 人)と減少しました。

直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者6,534人の年齢分布では、5~9歳が40%、0~4歳が24%で、15歳未満が全体の85%を占めています。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型(A香港型)** 83件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



(1週間あたりの患者数が、各地域の過去5年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98パーセンタイル値を基準に、色分けして表示しています。)

定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	5.05	5.57	-0.52	6位	咽頭結膜熱	0.16	0.20	-0.04
2位	インフルエンザ	2.56	4.67	-2.11	7位	突発性発しん	0.10	0.19	-0.09
3位	RSウイルス感染症	0.71	0.54	+0.17	8位	ヘルパンギーナ	0.05	0.02	+0.03
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.36	0.18	+0.18	9位	手足口病	0.04	0.09	-0.05
5位	流行性角結膜炎	0.20	0.11	+0.09	10位	水痘	0.03	0.06	-0.03

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 17人 （保健所：神戸市 9人、尼崎市 3人、姫路市 2人、芦屋管内 1人、伊丹管内 1人、宝塚管内 1人）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1人 （尼崎市；有症者；男性 70 歳代；O26 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染）（累積報告数 14 人；有症者 9 人、HUS 0 人）
4 類感染症	レジオネラ症 2人 （①神戸市；肺炎型；女性 60 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：水系感染、②神戸市；肺炎型；女性 70 歳代；感染地域：ラオス；感染経路：不明）
5 類感染症	<p>クロイツフェルト・ヤコブ病 1人（伊丹保健所管内；古典型クロイツフェルト・ヤコブ病（疑い）；女性 50 歳代）</p> <p>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2人（①神戸市；男性 50 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、②豊岡保健所管内；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 5人（①神戸市；男性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他；ワクチン接種歴：不明、②神戸市；女性 80 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：接触感染；ワクチン接種歴：不明、③姫路市；男性 80 歳代；感染地域：アメリカ合衆国；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無、④加古川保健所管内；男性 1 歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、⑤豊岡保健所管内；女性 90 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：1 回有）</p> <p>梅毒 6人（①神戸市；早期顕症梅毒 I 期；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒 I 期；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③姫路市；早期顕症梅毒 I 期；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④姫路市；早期顕症梅毒 I 期；男性 60 歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、⑤加古川保健所管内；早期顕症梅毒 I 期；男性 60 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥加古川保健所管内；無症状病原体保有者；男性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）</p> <p>百日咳 1人（加古川保健所管内；男性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明）</p>
2023 年 12 週までに診断されたものの報告遅れ	梅毒 3人

侵襲性肺炎球菌感染症

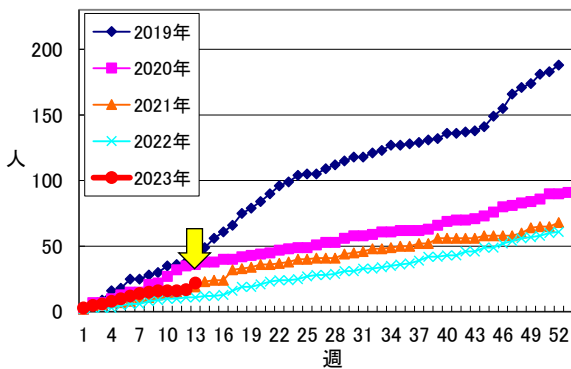
今週 **5** 人の報告があり、今年の累積患者数は **22** 人となりました。

性別分布は、男性 14 人、女性 8 人、年齢分布は、80 歳代が 9 人、70 歳代が 5 人、60 歳代が 3 人の順で多くなっています。

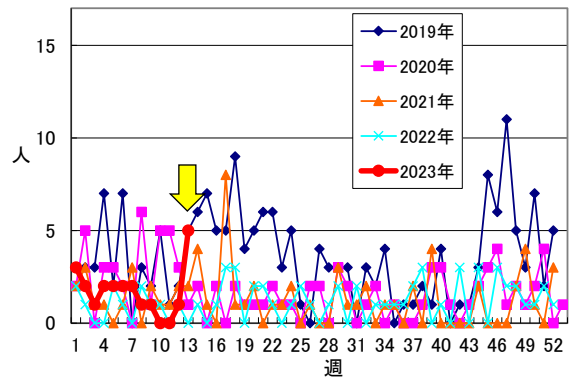
この疾病は、冬から初夏にかけて、患者数が増加する傾向があります。鼻やのどに常在する肺炎球菌が、血液や髄液に移行して、敗血症や髄膜炎を起こすことが知られており、重症化しやすい小児及び高齢者を対象として、ワクチンの定期接種が行われています。

今年の患者のうち、ワクチン接種歴有りが 5 人（小児 1 人、高齢者 4 人）、接種歴無しが 4 人、不明が 13 人となっています。

侵襲性肺炎球菌感染症の累積患者数(県内)



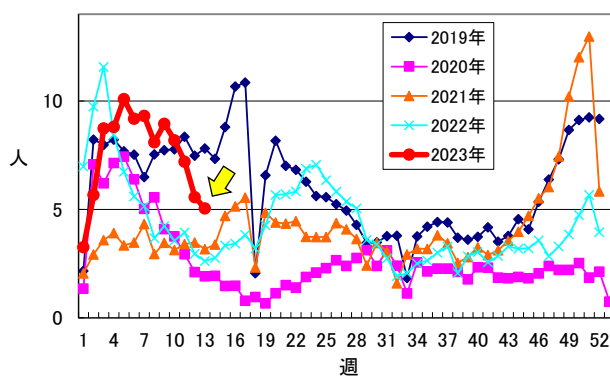
侵襲性肺炎球菌感染症の週別患者数(県内)



目で見える動向 (県内)

感染性胃腸炎

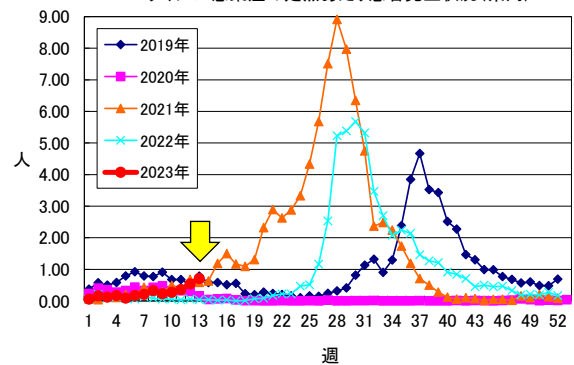
感染性胃腸炎の定点あたり患者発生状況(県内)



定点あたりの患者数は **5.05** 人（先週 **5.57** 人）で減少しました。今週 **1** 件（先週 **2** 件）の集団発生が報告されています。

RS ウイルス感染症

RSウイルス感染症の定点あたり患者発生状況(県内)



定点あたりの患者数は **0.71** 人（先週 **0.54** 人）で増加しました。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。